



社会福祉法人  
愛泉会



2026 初春

# 軽井沢治育園 だより

はんがカレンダー



26 軽井沢治育園

## 第43号

軽井沢治育園だより

発行日／2026年1月1日

発行／軽井沢治育園

〒389-0115

北佐久郡軽井沢町大字追分1607-4

TEL 0267 (46) 2485

FAX 0267 (46) 2486

2  
ページ

お食事だより 花火大会

3  
ページ

●ほのぼの秋祭り ●焼き芋会

4-5  
ページ

●日帰り旅行

6-7  
ページ

●研修会報告

8  
ページ

●地域における公益的な取り組み  
●令和7年 8～11月 行事報告



# お食事だより

ご当地メニュー献立は、給食委託業者さんとメニューを相談して決めています。長野県では、なかなか食べることができない他の地域の食事を楽しむことができます。利用者さん、職員共に好評です。

月に一回実施される誕生会の食事のご紹介をします。北海道から開始したご当地メニューは九州に突入しました。

竹之内結衣

## 8月 誕生会メニュー

徳島県

徳島県 甘辛く煮たチャーシューやメンマ、卵等がのった丼です。ラーメンの上ののっている具をご飯の上ののせて食べるのが特徴です。



## 9月 誕生会メニュー

高知県



ジャン麺はニラやホルモンが入ったとろみの付いた鶏ガラベースの餡を中華麺にかけていただきます。本場では残ったあんかけにご飯を入れて最後まで楽しむそうですよ。

## 10月 誕生会メニュー

愛媛県

今治飯は、愛媛県の今治市のご当地グルメで、ご飯の上にチャーシューと、目玉焼きが乗っているのが特徴です。せんざんきは、唐揚げによく似ていますが、鶏肉の切り方が細長いことが特徴です。利用者さんからは、「唐揚げ(せんざんき)が、カリカリで美味しかった。」との声をいただき好評でした。



## 11月 誕生会メニュー

大分県



大分県は鶏肉の消費量が他県よりも多く、鶏肉料理が豊富です。中でもとり天は、唐揚げよりも人気とのこと。今回提供していただいた天丼は、とり天だけでなく、野菜の天ぷらも載っていました。利用者さんからは、「とり天が柔らかく美味しかった。」との声をいただきました。

# 花火大会

8月2日(土) 今年も待ちに待った花火大会が軽井沢保育園で開催されました。花火大会では、噴射花火やナイアガラの花火が披露されました。次々に披露される花火に皆さん目を輝かせ拍手とともに「わあ」と歓声が上がりました。

花火の合間には、司会の職員によるなぞなぞ大会があり、「わかった」という声があちこちから聞こえ、大盛り上がりでした。

最後には、ご利用者さんも地域の方々も一緒になって手持ち花火を楽しみました。手持ち花火をしながら「きれいだね!」と笑顔で会話する場面が見られました。



夏の夜空に彩られた花火と、皆さんの笑顔が一体となった、思い出に残るひとときでした。

塚田(こころ)



# ほのぼの秋まつり 2025

Autumn Festival 2025

10月5日(日)に、ほのぼの秋祭りが開かれました。最初に職員による桃太郎の劇の発表がありました。今回の劇では、ご利用者さんも参加して、桃太郎の歌と一緒に歌い、職員と一緒に鬼退治に行く演出もあり、とても盛り上がりしました。



桃太郎の劇が終わると、レク担当の職員が、歌いながら踊れる「手話の歌。」やギターで「スマイル。」を演奏しました。ご利用者さんからアンコールや拍手で大歓声が沸き起こっていました。



最後に今年もブルーフェニックスさんによる演奏会があり、ご利用者さんのリクエスト曲を中心に「世界にひとつだけの花。」を披露していただきました。

演奏と一緒に踊ったり、手拍子を送って楽しまれているご利用者さんが多く、たくさん笑顔が咲き誇っていました。

京野真聖



## 秋の味覚 焼き芋会

11月4日に焼き芋会が行われました。A班の利用者さんと職員で大きな穴を掘り、その中でお芋を焼きました。

良い天気の中、外に出て雰囲気を楽しみ、出来上がった芋は食堂で、自分達で選んだ飲み物と一緒に食べました。皆さん、大きなお芋をとっても美味しそうに食べていました。

齊藤礼乃・神戸直子





## 1 班

1班は、シャトルレーゼホテル長野でビュッフェを楽しんできました。

ビュッフェ形式での食事は初めての利用者さんも多くいましたが、自分でトングを使用して料理を盛り付けたり、お料理の前で立ち止まったりと、自分で好きな料理を選択できていた様子でした。また、豪華な料理に食事中は笑顔も多く、お替りをしたり、普段ケーキを口にされない方も食べたりと、皆さん満足されている様子が伺えました。帰りにはベイスンアでお買い物をして笑顔で帰園することができました。

木曾 純平



## 2 班

9月30日(火)に利用者さん17名、職員15名、計32名

で大型バスに乗り、「シャトルレーゼホテル長野」へ行きました。秋の陽気で気持ちよく、バスからの眺めも楽しみながらホテルに到着しました。



ホテルでは部屋を貸し切ってビュッフェを楽しみました。目の前に美味しいような料理がずらりと並び、利用者さんはどれから食べようか迷いながら何度もかわりする姿もみられました。



綺麗なホテル、たくさんの種類の料理、豪華な盛り付けにいつも以上に職員・利用者さんともに食欲も沸いてみなさん驚くほどたくさん料理を食べていました。

最後にケーキとコーヒーで満腹になり、食欲の秋にふさわしい1日になりました。

小林 健





## 3班

3班は、佐久市  
臼田にある「れも  
ん」というお食事

処へ、加納さん、中澤さん、金子さん、櫻井さん、田中さんの5名の利用者さんと一緒に行っていました。とても良心的なお店で、定休日でしたが貸し切りで開けていただき、また、食事形態も利用者さん個々に合わせて味や見た目等にも拘り提供していただきました。利用者さんたちは、落ち着いた空間や美味しいお料理に満足した様子が見られ、笑顔が見られたり、毎年の旅行で料理を残されていた方も食べることでできたりし、支援員一同とても感動しました。是非また利用させていただきたいです。

木曾 純平



## 作業班

令和7年10月22  
日に戸倉上山田温泉「圓山荘」さん

に日帰り旅行に行ってきました。

今回の日帰り旅行は新しい班編成に伴い、作業班所属の利用者さんと一緒に行きました。事前に泊りの旅行と日帰りの旅行どちらが良いか聞き、今回は日帰り旅行を計画しました。

「圓山荘」さんへは、貸し切りバスを「圓山荘」さんが出してくださいましたので、往復バスの移動でした。

「圓山荘」さんに11時30分に到着し、一息ついてから昼食を皆さんで食べました。

昼食では、松茸の土瓶蒸しもあり、皆さんで秋の味覚に舌鼓を打ち、とても美味しそうに召し上がっていました。普段ご飯を残される方も、ご飯を3杯おかわりすることや、好き嫌いのある方も残さずに食べる姿が見られ、職員も旅行を計画して良かったと心から想いました。



「ご飯もたくさん食べたところで、次はカラオケをみんなでしました。本当に皆さんカラオケが好きな様子で、次から次へと自分の歌いたい曲を選曲しては職員に伝えていました。

カラオケも盛り上がり、皆さんとても楽しまれていました。カラオケの途中でしたが、帰る時間も差し迫ってきてしまいましたので、順番に貸し切り風呂で温泉も堪能しました。少し熱めのお湯でしたので、熱めのお湯はあまり好きではないかなと、心配しましたが、とても気持ち良さそうに浸かって皆さんリラックスされた表情でした。順番に温泉も入り、15時に「圓山荘」さんから出発し、園に帰りました。

利用者さんから、買い物をしたという要望もありましたので、後日に佐久イオンモールにて買い物をしました。利用者さんから旅行に行った感想を聞くと、「こういう旅行もいいね。」「楽しかった。」「ご飯美味しかった。」「ご飯3杯食べたよ。」「また来たいね。」「絵描くね。』と良い感想をたくさんいただきます。また、皆さんで旅行に行ける日を楽しみにしています。

工藤 英昭





## 佐久ふくしネット

## 職員研修

10月2日、佐久

平交流センターにて、佐久ふくしネット職員研修が開催されました。



この研修は、佐久地域の障がい者支援施設の職員が対象の研修で、毎年テーマを立てて行なわれています。今回のテーマは「接遇」でした。

「接遇」とは、「相手に対して思いやりを持ち、適切な態度や言葉づかいで接すること」を指します。これは福祉に限らず、すべての対人関係においての基本的な姿勢であるべきことで、常にその姿勢を貫くことが社会人としての基本的態度と思いますが、常にそれを意識していないと保つことが難しいものでもあります。

今回は、軽井沢保育園も含めて3つの事業所が、あいさつや面接など、障がい者支援施設で想定される基本的な接遇場面についての動画を用意し、参加されたみなさんに観てもらい、各場面での正しい接遇をグループワークにて検討しました。各事業所の職員さんによる「熱演」もあり、笑いを交えつつも、接遇については、「この場面での相手に対しての体の向け方は、相手に向き合っていないような印象を与え

ますね。」「同じあいさつでも、相手に正対する姿勢を心掛けるだけでも良い印象になりますね。」「今の言葉は失礼に聞こえるけど、逆にこういうことを言えるのは、風通しが良い職場かもしれないですね。」など、さまざまな視点で意見が交わされていました。

私個人の感想ですが、支援技術は更新され、変化していきますが、接遇は人間関係構築の原点にある行動なので、基本的に変わりません。その行動を長年継続して保ち実践し続ける姿勢こそ、社会人としての最も大切な基本ではないかと思いました。大変良い勉強をさせていただきました。

高橋 幸雄

## 認知症研修会

10月14日に訪問ステーションきいろ

認知症看護認定看護師の伊藤美奈さんを講師としてお招きし、「知的障がいと認知症の介護」の講義をしていただきました。

研修では認知症の主な症状や種類、視覚支援の重要性、知的障がいとの違いや重なりについての説明がありました。特に日々の利用者さんの様子を観察して想いや意図をくみ取り、その人にとつての言動の意味を考えることが重要であると感じました。

日々の支援の中で小さな変化に気づ

き、早めに対応することの大切さを再認識しました。今後も一人ひとりの利用者さんに寄り添い、安心して生活できる支援を心がけていきます。

保科 優莉



## 口腔ケア研修会

10月28日に長野県健康福祉部健康増

進課の方が来園され、「歯と口腔の健康と障がいをお持ちの方の基本的な口腔健康管理」と題して口腔ケア研修会を行いました。口腔の健康は、食事や会話といった日常生活に直結するだけでなく、全身の健康や生活の質にも大きく影響する重要な要素であることを学びました。また、普段何気なく行っている歯磨きのやり方についても学び、利用者さんに行う場合に学んだことに気を付けながら支援に活かし、口腔の健康を通して安心して健やかに生活できるよう努めていきたいと思っています。

中田 美喜



## 感染症対策研修会

軽井沢保育園感染症等まん延防止対策指針に基づき、11月13日に感染症対策研修会を行いました。軽井沢保育園の八倉巻看護師を講師にお迎えし、基本的な手洗いについて、座学と実践研修を行いました。

厚生労働省より出されている感染症対策マニュアルを参考に作成した指針に基づき、私たち職員は、標準予防策についての正しい知識と方法の確認を含めて、年2回実施しています。

昨今、新型コロナウイルス感染症の他、多様な感染症の流行が絶えません。ご利用者、職員共に健康に過ごせるよう努めていきたいと思っています。

鈴木 健司





## 感染症対策研修会

11月18日に、長野県立総合リハビリテーションセンター 感染管理認定看護師小沼百合子さんを講師にお迎えし「福祉施設における感染対策について」の講義と実践を受講しました。



感染経路の遮断である予防策として手洗い・手袋の着用をはじめとしたマスクやガウンの着用と取り扱い、ケアに使用した器具の洗浄・消毒が主な予防策であり、施設生活において集団発生しやすい病原体として「インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症/ノロウイルス/胃腸炎」があり、上記の病原体の主な発生原因として外部からの持ち込みが非常に多いことからマスクの着用の仕方から手洗いの重要性に



ついて指導を受け、今まで以上に「菌を持ち込まない/持ち出さない/拡げない」の3原則の重要性を再確認し、利用者さんが安全に過ごせるよう環境整備に取り組んでいきたいと思えます。

海老沢唯泰・佐藤里音



## メンタルヘルス研修会

11月25日のメンタルヘルス研修会では、公益財団法人介護労働安定センター・長野支部のヘルスカウンセラー派遣事業として、オフィス ユニオンリンクの原泰彦さんが軽井沢保育園に來園し、「あなたとチームのメンタルヘルス」について講義していただきました。



原泰彦さんの講義を通して、職場の環境、家庭の問題など、様々なストレスの要因となるストレスサーにより、身体反応、心理反応、行動反応等のストレス反応が引き起こされることを知りました。また、ストレスと上手に付き合っていくためには、ストレス要因の把握と分析、ストレス反応を理解し、評価することが大切であることも学びました。また、令和6年度の精神障害の要因と内訳では、対人関係が45%を占めており、精神障害の要因となっていることを知り、アサーティブコミュニケーション等を用いて円滑な人間関係を築いていくことが大切であると学びました。今回の研修を通して学んだ内容を、職場内でのコミュニケーションや、ストレス対処に活かしていきたいです。

白鳥達也

## 感染症対策について

医務室だより



今年は、早い時期からインフルエンザが流行しています。

感染症対策の基本として手洗いが大切になります。

先日、手洗いについて手洗いチェックカードを使用してみんなで自分の手洗いを確認しました。特に手の甲、爪の間、手指の間、親指の周囲、手首の洗い残しが目立ちました。30秒手洗い、もう一度意識してみなさんで行っていきましょう。

佐野里美

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



## 「令和7年度 第2回 地域における公益的な取組」 について(ご連絡)

日 時

令和8年2月21日(土)  
13時30分から15時30分(予定)

開催内容

研修会「学習障害について」

講 師

松本大学教育学部講師  
山本 ゆう 氏

開催場所

小諸市 市民交流センター

参加費

無 料

その他

ご出席希望の方は、軽井沢治育園  
(0267-46-2485) までご連絡くだ  
さい。席に限りがありますので、先着  
順となりますのでご了承ください。

## 「令和7年度 第1回 地域における公益的な取組」 について(実施報告)

社会福祉法人の「地域における公益的な取組」は、平成28年4月の社会福祉法改正で法人の責務として明確化された。その後、社会福祉法人愛泉会として、地域の方を対象とした研修会を例年開催してきました。(コロナ禍により中止した年もありました。)

令和7年度につきましては、11月29日(土)に三ツ石区のご協力をいただき、三ツ石公民館を利用させていただいての、「ふれ愛 三ツ石食堂」を企画・開催しました。初めての試みで、手探りの状態でしたが、ボランティア団体の「ふれあいの会」の皆さま、法人職員と協力して、開催にこぎ着けることができました。



三ツ石食堂の開催にあたりお手伝いいただきまじだふれあいの会の皆さまと共に

来年度につきましては、今年度の反省点を生かしなが  
ら、地域における公益的な取組をより推進してい  
きたいと思ひます。ご協力い  
ただいた各方面の方々、食  
堂に来ていただいた地域の  
皆さま、ありがとうございました。

## 令和7年8~11月 行事報告

令和7年

〔8月〕

- 2日(土) 花火大会、誕生会
- 7日(木) 主任者会、支援会、意思決定支援会議
- 21日(木) 職員会、世話人会

〔9月〕

- 2日(火) 多重測定
- 3日(水) パーベキュー会、夜間想定総合避難訓練
- 4日(木) 主任者会、支援会、意思決定支援会議
- 5日(金) 県法人一般指導監査
- 7日(日) 誕生会
- 9日(火) 利用者健康診断④
- 18日(木) 職員会、世話人会、グループホーム夜間想定総合避難訓練
- 22日(月) 地域連携推進会議(障害者支援施設)
- 29日(月) 地域連携推進会議(グループホーム)

〔10月〕

- 2日(木) 佐久ふくしネットワーク職員研修会
- 4日(土) 誕生会
- 5日(日) ほのぼの秋祭り
- 7日(火) 体重測定
- 9日(木) 主任者会、支援会、意思決定支援会議
- 14日(火) 理学療法士研修会②
- 14日(火) 職員研修会「知的障害をお持ちの方の認知症ケアについて」
- 16日(木) オンブズマン面談③
- 23日(木) 職員会、世話人会
- 28日(火) 職員研修会「長野県政出前講座」  
口腔ケアについて」

〔11月〕

- 1日(土) 避難訓練、誕生会
- 4日(火) 焼き芋会
- 5日(水) 県知事「法人のあゆみと今後の課題を考える座談会」精明学園
- 6日(木) 歯科検診②
- 9日(日) 軽井沢町西消防団19名視察見学
- 11日(火) 利用者健康診断⑤、インフルエンザ予防接種①、佐久法務局人権委員会人形劇等の慰問
- 17日(月) 佐久ふくしネットセミナー
- 18日(火) 職員研修会「県更生リハ認定看護師による感染症対策研修会」
- 20日(木) 世話人会
- 23日(日) グランフォンド軽井沢 自転車ボランティア
- 25日(火) 職員研修会「メンタルヘルス研修会」
- 26日(水) 散髪
- 28日(金) 長野県利用者互助会理事会
- 29日(土) 地域における公益的な事業の取組み「ふれ愛三ツ石食堂」

日頃より温かいご厚志

感謝申し上げます。

グランフォンド軽井沢様

自転車ボランティア、絵本セットの寄贈

イレブン美容室 雑誌各種

柴崎栄一様 衣類 他

ふれあいの会様 一同様

菓子類、法人地域公益事業の取組みにお  
けるボランティア活動、保護者の皆様、地  
域の皆様からご厚志をいただきました。

ありがとうございました。